

いこまち



◎ 特集

どうする、**買い物**



人口

人口総数 前月比
120,935 - 9

世帯数 前月比
49,098 2

男 前月比
57,709 17

女 前月比
63,226 - 26

平成28年2月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成28年1月末日現在)

火災	救急	救助
4 (+2)	373 (-45)	5 (+1)

◇数字は平成28年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

住宅用火災警報器を設置しましょう



交通事故

(平成28年1月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
	死者		
207 (-12)	27 (-3)	0	180 (-9)

◇数字は平成28年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。

歩く人 あなたも守る ルールあり

—平成28年度交通安全標語—



表紙のことば



中川孝子さんの自宅まで買い上げ商品を宅配するのは、土曜日でボランティアを続ける田中一雄さん。「重い物を持ってないので助かります。ここがなかったら生きていかれへんわ」と中川さん。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市

毎月11日は「人権を確かめあう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

- p.3 特集
どうする、**買い物**
- p.8 PICK UP 01
教育改革 新たなステージへ
- p.10 PICK UP 02
生駒市立病院に形成外科と救急科を開設
- p.11 PICK UP 03
超高齢社会の福祉施策について、市長と意見交換
- p.12 PICK UP 04
**「虐待かも」と思ったら相談を
あなたの「気づき」が虐待を防ぐ**
- p.13 お知らせ
「イコマニア」のロゴマーク募集 p.13
バスケットボール&チアダンススクール生募集 p.16
図書館に広告を出しませんか～雑誌スポンサーを募集～ p.19
肩こりや筋肉疲労では、保険が適用されないことがあります p.21
個人番号(マイナンバー)の利用が始まりました p.23
消防だより p.24
- p.26 まちのアルバム
- p.29 街人探訪
- p.30 住んで幸せ いこま心地、今月の美食
- p.31 まちの景観百科事典、3月の子育て相談日、もったいない食器市
- p.32 市民のあのね
- p.33 消費生活 暮らしのQ & A、あの日あの時、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ

RE70 「いこまち」2月15日号の印刷経費は1冊あたり約30円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



生駒市のほか、奈良市青山・三松ヶ丘、安堵町へも運行する「コープあったか便移動店舗車」。買い物できる貴重な場所を守るために、まち全体で買い支えをしようと若い人にも利用を呼びかけているまちもあります。

◎ 特集

どうする、**買い物**

1番近い生鮮食料品店が自宅から500m以上離れていて、車を運転できない「買い物弱者」は全国に910万人存在するといわれています。大阪に近く、便利なイメージがある本市でも、買物が不便だという声が聞こえてきました。

本市の発展を支え、人口ボリュームも多い団塊の世代全員が75歳以上になるのは10年後。今回の特集では、問題が深刻化する前に私たちにできることを考えます。

圃高齢施策課(内線487)

現在の居住地から移りたい理由は「買い物などが不便」が1位

市内の他のところや市外に移りたい理由	平成16年	平成26年
買い物など日常生活が不便である	39.7%	49.0%
通勤・通学が不便である	22.4%	35.6%
いまの住居に不満	32.2%	33.6%
保健、医療、福祉の施設・サービスが不十分	23.6%	26.8%
公園や道路など都市基盤が不十分である	20.7%	24.2%

(市民満足度調査)

買い物環境は、10年間でこんなに変化

◇市内小売業の事業者数は、約27%減少

平成16年	平成26年
610事業者	450事業者

◇市内小売業の売場面積は、約25%増加

平成16年	平成26年
84,963㎡	106,509㎡

(奈良県商業統計調査)

このまちで暮らし続けるために、できることを

「あったか便」と大きなハートマークが描かれた

トラックは、市民生活協同

組合ならコープ(以下、ならコープ)の移動販売車。荷台の中には、季節に応じた肉や魚、豆製品、冷凍食品など約600品が積み込まれています。

平成23年、ならコープは奈良県と連携し、高齢者の食事や買い物といった日常生活をサポートする協定を結びました。「コープあったか便移動店舗」はその一環。地元の要望もあって、2年前からひかりが丘とあすか野もルートに組み込まれました。

10年間で、市内小売業の売場面積は、約25%増えたにもかかわらず、事業者数は約27%減少しています。これは、買い物をする場所が大型化・郊外化し、地域密着型の店舗が減ったことを示しています。一方、減少率に反比例するように、「買い物など日常生活が不便」と答える人は増えています。

子どもたちが独立し、車を運転できない年齢になったとき、買い物でできる場所が身近にないことを想像してみてください。重い買い物袋をどうやって持って帰るのか、毎回バスやタクシーで移動するのか。地域と行政が、解決策を模索し始めました。





歩いて買い物に行ける店がない
 「何とかしてください」

「ようさん買ってくれたんやね。今日は、卵を配ってるからもらって帰ってよ」「あったかいもんでも飲んで、ちょっとゆっくりして行って」。毎週土曜日の朝、あすか野自治会館の駐車場は和やかな空気に包まれます。

米、乾物、野菜、豆腐などの露店と、ならコープの移動販売車が並ぶ「土曜日」。あすか野自治会の外郭組織「支え合うまちづくりの会」の皆さんが、無償のボランティアで運営し、毎週80〜120人ほどが買い物を楽しんでいきます。

平成22年、あすか野自治会は活動の現状や予算を公開し、今後どんな自治会活動が必要か住民アンケートを実施しました。「前年度の役員と当時の役員6人で、何をすべきか1年がかりで検討したんですよ。断トツで要望が多くて、早急な対応が必要なのは買い物の支援でした」と、会の代表を務める岡村信行さんは話します。

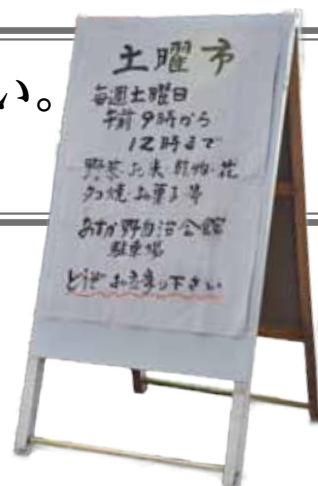
あすか野地域は、15年前に小規模スーパーの「ナコーストア」が、10年前には「ABC」が閉店。3年前に、まさに唯一あったコンビニエンスストアも閉店し、食料品を販売する店が1軒もなくなりました。

運転免許証を返納し、足腰が衰えて

今は運転できても、この先どうなるか検討がつかない。 だから、買い物できる場所を地域につくろう。

昭和50年代に開発されたあすか野。人口4,654人のうち、65歳以上は1,901人。高齢化率は40.8%と、かつて「新興住宅地」と呼ばれた地域に高齢化の波が押し寄せています。

地域密着型の小規模スーパーやコンビニエンスストアが閉店し、徒歩圏内で買い物を済ませることができなくなったとき、地域が立ち上がりました。



自分の目で見て選びたい

元気なときは、大阪のデパートとかスーパーとか、あちこちで買い物してたけど、足が悪くなってからは、どこも行かれへんようになって。バスは走っていても、バスに乗るまでが大変です。

買い物は、新鮮な野菜やお肉を自分の目で見て選びたい。ここは、ぜいたく言わなったら十分やし、配達もしてもらえるから助かっています。お米とか重いもんは持って帰られへんもん。

こうやって助けてくれ

はるのはありがたいし、ないと困ります。買い物して、お茶飲みながら、話して帰るのが毎週の楽しみです。



岡本淳子さん

みんなが優しくなることから

自治会に対するニーズを把握するアンケートの実施と分析から、土曜市の立ち上げに関わってきましたが、昨年春に体調を崩し、若干の後遺症もあるため引退させてもらいました。

今の私にできる最大のお手伝いはここに来て、できれば全ての店舗で少しずつでも買い物をすること。そう思って、ほぼ毎週足を運んでいます。

支える人たちが、順に支えられる側になって地

域でサポートし合えるよう

になれば理想的です。

「何か手伝いましょうか」「ありがとう」とみんなが優しくなることに尽きますね。



三浦信義さん



④

①利用者の約8割は常連客なので、お店の人との会話も弾みます ②駐車場いっぱい商品が。年に3~4回のサービスデーは特に賑わいます ③買い物の後、ベンチに座ってひと休み中の間宮さん一家。「皆さん親切で子どもにも優しいです」 ④平成27年12月26日の土曜市を担当していた「支え合うまちづくりの会」の皆さん。28人が登録しています。冗談が飛び交う気心知れた仲。「メンバーに恵まれているから、ボランティアも続くのよ」 ⑤休憩所ではスタッフ手作りのお漬物がふるまわれることも

買い物の後は、お茶とお漬物を食べながら、ゆっくりしていいね!



⑤

くる年齢になると、取り扱い商品の品数や品質、価格よりも、歩いて買い物に行ける店舗が地域にあるかないかが死活問題として立ちほだかります。アンケートの中には「私は86歳、妻85歳。今は週に一度、私のおぼつかない運転でスーパーへ買い出しに行きます。でも、この先どうなっていくのか検討がつきません。何とかしてください」といった切実な声もありました。

**継続のために、みんなで買い支えて
元気な人が運営をサポート**

「できることからやってみよう」と、木津市の小売業者に声をかけ、平成23年12月、週に一度の土曜市がスタート

します。こだわったのは、気軽に集まって話せるサロンのような場を併設すること。会場の一角には、いつもテーブルと椅子が準備され、会話上手なメンバーがお茶やコーヒーを淹れて待機しています。

「何をしているか知ってもらうまでが大変でした。最初は50人くらいしか利用がなかったんですよ。スタッフでチラシを作って配布したり、この地域から来てくれているのか調査したりもしました」

生活支援の一環で足の不自由な人を会場まで送迎し、買ってもらった商品を家まで宅配するサービスもしています。丁寧なニーズに答えていると、口コミで利用者も増えてきました。

2年前からは、ならこプの移動販売車も加わり、それまでは衛生上の問題で取り扱いがなかった肉や魚といった生鮮品も揃うようになりました。地域の工夫と努力が、「買い物難民」の出現を防いだのです。

「あすか野は超高齢化。つえをついで、キャリーバッグを持った人たちがどんどん増えていきます。一人でも利用してくれる人がいれば続けていきたいけれど、業者さんは商売ですからね。継続のためにも、みんなで買い支えて、元気な人は運営側でサポートして、土曜市を盛り上げることが必要だと思います」

買い物や掃除がしんどくなってきた。 だれか手伝ってくれはらへんかな。

「買い物などの日常生活が不自由になった」ことが、介護保険サービスを利用するきっかけになるケースが多いようです。しかし、10年後には介護業界の人材は全国で38万人も不足するといわれています。介護保険だけに頼らなくてもいい仕組みをつくるために、新しい事業が始まりました。

買い物、掃除、洗濯、ごみ出し… できないことを地域で支え合う

一人ひとりの健康状態や生活状況を把握して、必要なサービスを提案する地域包括支援センター。日々、高齢者やその家族から多様な相談が寄せられます。

「一番多い相談は、足腰が弱くなったから買い物不自由になったとか、重い物を持ってないので掃除ができないといった、日常生活に関する困りごと



東生駒地域包括支援センター
大西淑子さん

なんです」と、東生駒地域包括支援センターの大西淑子さんは話します。

「要支援」に認定される人は、食事や排せつ、入浴など身の回りのことはできるけれど、買い物や掃除などが一人でできにくい状態です。「生活の支援はヘルパーなどの専門職が全てを担わなくても、地域で助け合えば対応できる部分が多くあると思います」

本市の75歳以上の高齢者増加率は今後10年で1.7倍になると推計され、全国平均増加率の1.3倍を大きく超えます。高齢化に対応するには、ヘルパーなどの介護職は身体介護などの専門的なサービスを提供する比重を高め、日常生活は新たな担い手づくりをすることが必要です。このため、市は生活支援サービスをシルバー人材センターに委託し、地域で支え合う仕組みを作ろうとしています。

増え続ける介護給付費

◇65歳以上の高齢者は、今後10年で1.2倍に。
特に75歳以上の後期高齢者は1.7倍に。

平成12年	平成27年	平成37年
約15,000人 (高齢化率12.9%)	約30,800人 (高齢化率25.4%)	約35,700人 (高齢化率29.3%)

◇介護認定者は、今後10年で1.6倍に。

平成12年	平成27年	平成37年
1,204人	5,020人	8,179人

◇介護給付費は、今後10年で1.7倍以上、51億円増加。

平成12年	平成27年	平成37年
約18億円	約70億円	約121億円

家族がサポートできない現実

◇市内のひとり暮らし高齢者は、高齢になるにつれ増えていく。

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
高齢者人口	9,240人	7,531人	5,059人	6,842人	28,672人
ひとり暮らし高齢者数	649人	796人	717人	1,189人	3,351人
高齢者人口に占める割合	7.02%	10.57%	14.17%	17.38%	11.69%

*ひとり暮らし高齢者数は平成25年度の民生委員・児童委員調査に基づく

▶「助けてもらってありがたいと思ってるんです」と話す矢野博江さん(左)とサポートする吉田真さん



大募集!

買い物、洗濯、掃除… 日常生活の支援者を求めています

- ▶ **対象** 市内に住む60歳以上(男性も歓迎します)
- ▶ **内容** 買い物、洗濯、家庭内の掃除(ごみ出し、ごみの分別を含む)、食事づくりなど生活をサポートする仕事です。「買い物や洗濯は手伝える」「食事づくりだけなら手伝える」といった人も大歓迎です。提供サービスの内容は、地域包括支援センターのケアプランに基づきます。
- ▶ **活動時間** 週1回1時間程度
- ▶ **報酬** 1,100円/時間(交通費込み)
- ▶ **備考** 登録には、3月3日(木)13:30~17:30にコミュニティセンターで開催する生活支援員養成研修の受講とシルバー人材センター年会費2,000円が必要です。
- ▶ **申込み・問合せ** 生駒市シルバー人材センター(☎71-3300)

生活が不自由になったときは相談を

高齢になって「食材や弁当などの買い物が不便になってきた」「毛布や布団などを干すのが難しい」といった悩みがあれば、高齢施策課かお住まいの地域を担当する地域包括支援センターに相談してください。個人の状態に応じたきめ細やかなサービスや日常の生活指導を含めた提案を行います。

地域包括支援センター

名称住所・電話番号	担当地域
フォレスト (軽費老人ホーム長命荘内) 北田原町2429-4、☎78-4888	高山町、ひかりが丘、北田原町、西白庭台、鹿畑町、美鹿の台、鹿ノ台東、鹿ノ台西、鹿ノ台南、鹿ノ台北
阪奈中央 (阪奈中央病院の北隣) 俵口町444-1、☎73-9448	南田原町、喜里が丘、生駒台南、生駒台北、新生駒台、松美台、俵口町の一部(阪奈道路以北)
東生駒 (東生駒病院内) 辻町4-1、☎75-3367	辻町、小明町、谷田町、桜ヶ丘
社会福祉協議会 (デイサービスセンター幸楽内) 北新町3-1、☎73-7272	北新町、俵口町の一部(阪奈道路以南)、東松ヶ丘、西松ヶ丘、光陽台
梅寿荘 (総合支援センターあずさ内) 西旭ヶ丘12-3、☎74-8134	山崎町、東旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、東新町、山崎新町、本町、元町、仲之町、門前町、軽井沢町、東生駒、東生駒月見町、東菜畑、中菜畑、西菜畑町、菜畑町、緑ヶ丘、萩原町、藤尾町、西畑町、鬼取町、小倉寺町、大門町、有里町、小平尾町、青山台
メディカル あすか野北2丁目12-13、 ☎71-3500	上町、白庭台、真弓、真弓南、あすか野南、あすか野北、あすか台、北大和、上町台
メディカル (介護老人保健施設優楽内) 小瀬町324-2、☎77-7766	壱分町、さつき台、小瀬町、南山手台、東山町、萩の台、乙田町

少しの手助けが誰かを支え、
やがて自分が支えられる

矢野博江さん(90歳)は、生活支援サービスを利用して4か月。週に1時間、リビングやトイレ・風呂などの掃除を依頼しています。
「足が悪いから、屈んだり立ったりするのが面倒になってきてね。病院の

先生に薦めてもらって利用を始めました。短時間でキレイにしてもらえるから本当に助かりますわ」

現在、本市にはヘルパーなどの専門職に買い物や掃除などのサービスを受ける人(介護予防訪問介護相当サービス)が、約320人います。シルバー人材センターが提供する生活支援サービスは、専門職が提供するサービ

スを利用した場合と比べると半分程度の財政負担で済みますが、支援者はまだ約30人しかおらず、実施体制の整備には、もう少し時間が必要です。
生駒は坂の多い街です。高齢化が進めば、腰やひざを痛め、買い物など生活の支援を受けたい人はますます増えるでしょう。
矢野さんを支援する、シルバー人材

センターの会員、吉田貢みこさんは「亡くなったお義母さんが、みんなにお世話になったんです。家族の負担の大変さも分かっているから、恩返しのもつりでお手伝いしています」と話します。
少しの手助けが誰かを支え、やがて自分が支えられる——。そんな豊かなまちの実現に向けて、それぞれにできることがあるはずですよ。



総合教育会議の様子

教育改革 新たなステージへ

平成27年4月に法律が改正された教育委員会制度。生駒市の教育も大きく変わろうとしています。教育委員の増員や、市長と教育委員会が教育について話し合う総合教育会議の取組を紹介します。

☎教育総務課(☎0743-74-1111、内線622)

教育改革 3つのポイント

ポイント1 総合教育会議を設置

民意を代表する市長と、教育行政を執行する教育委員会で構成される総合教育会議。市全体で情報や課題を共有、連携しながら、市民の皆さんの意見を反映した教育行政を進めます。

ポイント3 教育委員を増員

法律で規定する「教育長及び4人の委員」から、本市では独自に条例を定め、教育委員の定数を倍の8人に増員。子育て世代の声を反映するため、市内の小・中学校の保護者から2人の委員を公募しました。

ポイント2 教育大綱を策定

「教育大綱」は、各自治体が地域の実情に応じて定める教育行政の根本方針のことで、策定が義務付けられました。現在、市長が主宰する総合教育会議で「教育大綱」を策定するための協議を続けています。

☑ 教育委員会って何？

教育委員会は、都道府県や市町村に設置される行政委員会の一つで、教育長と教育委員で構成します。教育や生涯学習、文化財などについて、毎月1回の定例会と、必要に応じて開催する臨時会で話し合います。

生駒北小中一貫校の新設や、小学1年生からの英語教育の実施に向けて準備を進めています。また、ニート・ひきこもりの若者の自立支援のため、いこま若者支援ネットワークの設立を計画中です。子どもたちが充実した毎日を通り越せるよう、教育委員会が一丸となって教育環境の整備に取り組んでいます。

◆本市の教育のこれから

全国的にも珍しい、8人の教育委員。市内に中学生以下の子どもがいる保護者からの公募や、多様化する教育課題に対応するため、就学前教育や不登校など、各分野に精通する委員を選任しました。1月から新たな体制で進めています。

◆教育委員の増員と公募

「社会で生き抜く人を育てる教育のあり方について」をテーマに、2回のワークショップを行いました。公募で集まった28人の市民の皆さんが討議を行って得られた、貴重な意見は教育大綱策定に生かします。

◆ワークショップの開催

私たち、教育委員です

～生駒の教育に対する思いを聞きました～



山本 吉延

Yamamoto Yoshinobu

学習意欲や生きる意欲の低下が問題になっているため、子どもたちの意欲を高める教育について考えたいですね。また、委員が増えたので、活発に意見を交わして、より良い教育にしていきたいです。

奈良教育大学教職大学院教授。元中学校校長。学校・学級経営に精通



飯島 敏文

Iijima Toshifumi

子どもたちが学校を十分に楽しみ、必要なときに適切な支援ができる体制を作っていきましょう。また、子どもだけでなく、教員への支援や設備面も整えていきたいと考えています。

大阪教育大学教育学部教授。教育工学、教科教育学を専門とする。



上田 信行

Ueda Nobuyuki

学校教育では楽しいと感じて学んでいくことがたいせつです。座って学ぶのではなく、周りの人たちと対話しながら、自ら表現して学んでいこうとする教育を目指したいですね。

同志社女子大学現代こども学科特任教授。学習環境デザインを実践的に研究



寺田 詩子

Terada Utako

幼稚園園長の経験から、就学前の子どもの心の成長が、その後の学習意欲につながると感じています。就学前のたいせつな時間をゆったりと安心して過ごせるよう、環境を整えたいと思います。

元市立幼稚園園長。就学前教育に長年従事。現在は幼稚園教員を指導する。



神澤 創

Kamizawa Tsukuru

子どもが自分で判断して行動する力「自律性」を養うことが重要だと考えています。大人も地域の子どもたちに関心を持ち、褒めたり注意したり、まち全体で子育てをしていきたいですね。

帝塚山大学大学院心理学科学研究科教授。心理療法和カウンセリングが専門



浦林 直子

公募

Urabayashi Naoko

多様化する社会でたいせつなのは、自分と違う考えも受け入れる力だと思います。教育にも多様な視点を入れ、お互いの良さを認め伸ばし合えるあたたかい人づくりをたいせつにしたいです。

2児の母。英会話教室講師。地域で障がい者支援や国際交流活動を行う。



坪井 美佐

公募

Tsuboi Misa

心身の成長には生活習慣や食生活、日々の言葉がけなど、家庭の協力が重要です。学校と家庭が連携し、食育にも力を入れ、心も体も健康で、自己肯定感をもった子どもたちを育てたいです。

2児の母。論文翻訳・英語塾経営。英語教育や家庭教育などに携わる。



レイノルズ あい

Reynolds Ai

民間企業での経験を活かし、「ビジネス社会で何が求められているのか」という視点も教育に反映させていきたいと思っています。世界に目を向けて、自ら学んでいける人材を育てていきたいです。

プレゼンテーション研修などを提供する会社役員。NPO団体の広報も務める。

生駒市立病院に

形成外科と救急科を開設

生駒市立病院 ☎0743-721111

形成外科を新設

病气やけがで失った機能や外見を、元の状態に近づけることを目指す「形成外科」を、生駒市立病院に開設しました。

皮膚にできたできものや外傷（けがや熱傷）による傷跡を目立たないように切除する手術や、巻き爪やさかまつげの再建手術などが受けられます。

▼診察対象例

- ◇外傷：熱傷、皮膚の外傷、床ずれ、顔面骨折、傷跡
- ◇腫瘍：巻き爪、できもの（皮膚・皮下腫瘍）、さかまつげ、がん切除後の再建



形成外科部長
中西 新さん

大阪市立大医学部卒業。京都大学医学部附属病院や浜松医療センターで形成外科医として勤務。平成27年11月に生駒市立病院へ入職し、1月から形成外科部長を務める。

◇先天異常：手足の先天異常
▼受診日 下表のとおり。月によって診療日が変わるので、詳しくは市立病院のホームページで確認するか、同院

まで問い合わせてください。
▼担当医 中西新さん



救急部門を救急科へ

全国的に不足する救急医を確保し、救急医療の更なる充実を図る体制を整備するため、従来の救急部門を救急科としました。

「救急患者は断らない」という救急診療体制を、さらに進めていきます。

市立病院 外来診察表

(2月1日現在)

診療時間	診療科	月	火	水	木	金	土
午前診療 (9:00~12:00)	内科	○	○	○	○	○	○
	消化器内科	○	○	○	○	○	×
	循環器内科	○	○	○	○	○	○(第2・4週) の11:00~12:00
	外科	○	○	○	○	○	○
	形成外科	○	×	○	○	○	○(第2・3週)
	整形外科	×	○	○(第1・3週) の11:00まで	×	×	×
	小児科	○	○	○	○	○	×
	腎臓泌尿器科	○	×	○	○	○	○(第2・4週)
午後診療 (13:00~17:00)	産婦人科	○	○	○	○	○	○
	脳神経外科	×	×	×	○	○	×
夕方診療 (17:00~19:00)	脳神経外科	×	×	○(13:00~16:00)	×	×	×
	総合診療科	○	○	○	○	○	×



相談だけでも構いません。
気軽に受診してください。



タウンミーティング結果報告

超高齢社会の福祉施策について、市長と意見交換

「超高齢社会に対応可能な交通費助成制度及び高齢者福祉施策のあり方について」をテーマにしたタウンミーティングを、1月17日に開催し、54人が参加しました。
 岡高年齢施策課(☎0743・74・1111、内線767)

急速に進む高齢化に向け、福祉施策を検討

本市の高齢化は急速に進んでいます。10年後には、65歳以上の割合が人口の約30%になり、特に75歳以上は、現在の1.7倍の約2万人になる見込みです。
 これに伴い、介護保険サービスにかかる費用のうち、市や県などが負担する「介護給付費」は、10年間で50億円以上増え、医療や年金などにかかる経費も大幅に増えることが予測されています。

限られた予算の中、今まで以上に、超高齢社会に対応できる福祉施策のあり方を検討する時期がきています。

※高齢化率や介護給付費の推移は、6ページをご覧ください。

交通費の一律助成、皆さんの意見はさまざま

本市は、生きがいづくりと社会参加の促進のため、70歳以上の高齢者に一律1万円の交通費(生きいきカード)を助成しています。「移動に役立つ」と賛同の声がある一方、「寝たきりの人は使えない」「元気な高齢者には効果が少ない」など、一律支給に疑問の声もあります。

行政改革推進委員会や介護保険運営協議会といった市民や有識者が入った会議でも、交通費助成そのものの廃止の提言や「移動支援や生活支援などの持続性のある施策への転換が必要」との意見が出ています。
 市民3000人に実施した市民意識調査(平成27年度)では、

この制度を「廃止すべき」「対象を限定しつつ、他の主要施策を充実すべき」と答えた人が併せて55.4%、「継続すべき」が41.1%となりました。

必要な人に必要なサービスを

こうした声やタウンミーティングでの意見を踏まえ、現行制度を一部継続しつつ、次のような検討を進めます。

- ◇要支援・要介護の程度など状態に合ったサービス(移動支援など)を実施
- ◇介護予防事業に重点を置き、要支援・要介護認定への移行や重度化を少しでも遅らせる取組を推進
- ◇健康づくりや生きがいづくりのための取組を推進

参加者の主なご意見・ご提案

- ◇交通費助成は、買い物や通院に利用して助かっているので、廃止しないでほしい。
- ◇今後、生駒市が発展していくためには、若い人がもっと住まなくてはいけなくて、若い人を支える施策を考えるべき。
- ◇年金が減らされている。市の財政は黒字で、市債残高も減少しているので、交通費助成制度の見直しをしなくてもいいのではないかな。
- ◇交通費助成制度を即廃止するのではなく、まず5,000円に減額。その後、廃止すべき。
- ◇所得状況に応じた制度に変更を。
- ◇より効果的な高齢者福祉施策に見直すべき。

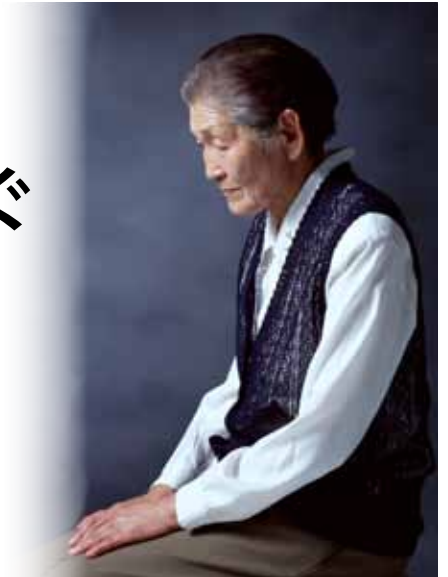


◀タウンミーティングの動画は、市ホームページで見ることができます。

「虐待かも」と思ったら相談を あなたの「気づき」が虐待を防ぐ

厚生労働省の調査(平成25年度)によると、虐待を受けた高齢者は、全国で1万6,140人と過去最大でした。本市も例外ではなく、平成24年に26件だった高齢者虐待の相談件数は、平成26年には133件と約5倍に。虐待を防ぐには、傾向を知り、変化に気づくことがたいせつ。家族や近所の高齢者に異変を感じたら、近くの地域包括支援センターに相談してください。

■高齢施策課(☎0743-74-1111、内線488)



生駒市メディカル地域
包括支援センター

西谷 裕輝さん

「虐待の発見が遅れると重度化し、在宅での介護が難しくなります。でも、早期に発見できれば多様な選択肢があります」と話すのは、生駒市メディカル地域包括支援センターの西谷裕輝さん。介護者本人や家族などから、介護や虐待の相談を受けています。親を一人で介護し、行き詰まっていた人から相談を受けた例では、西谷さんが遠くに住む介護者の家族に連絡をとりました。状況や大変さを理解してもらい、親の介護に協力してくれるように橋渡しをしました。

民生委員からの相談で虐待が発覚した例もあります。加害者本人は、介護する親が認知症と知らず、暴力をふるっていました。そこで、同じ悩みを持つ人と交流できる「認知症の人と家族の会」を紹介。認知症への理解が深まり、手を上げることがなくなりました。

配偶者や子どもなど、少人数の介護は大変です。悩んだときは抱え込まず、すぐに相談してください。さまざまな介護の形を提案できます。

「虐待の発見が遅れると重度化し、在宅での介護が難しくなります。でも、早期に発見できれば多様な選択肢があります」と話すのは、生駒市メディカル地域包括支援センターの西谷裕輝さん。介護者本人や家族などから、介護や虐待の相談を受けています。親を一人で介護し、行き詰まっていた人から相談を受けた例では、西谷さんが遠くに住む介護者の家族に連絡をとりました。状況や大変さを理解してもらい、親の介護に協力してくれるように橋渡しをしました。

早めの相談がさまざまな解決策に

近所にこのような高齢者はいませんか？

Check List

- 年金や預金を取られると訴えている
- あざや傷があるのに、理由を聞いてもはっきりしない
- 家族が介護で疲れている。高齢者の悪口を言っている
- 介護や病気について相談する人がいないようだ
- 最近、姿を見かけなくなった
- 家族が会わせるのを嫌がる
- 昼間でも雨戸が閉まっている
- 家の周りにゴミが放置され、異臭がする
- 郵便受けが新聞や手紙でいっぱいになっている
- 家から怒鳴り声や大きな物音が聞こえてくる
- 暑い日や寒い日、雨の日でも長時間外にいる
- 高齢者が道路に座り込んだり、徘徊したりしている
- 介護が必要なのに、サービスを利用していないようだ
- 服が汚れている。お風呂に入っていないようだ
- セールスや営業の車が来ることが多くなった
- 家族がいても、コンビニなどで弁当を買うことが多い

※東京都老人総合研究所の資料を一部改編



少しでも当てはまると思ったら、お近くの地域包括センターに相談してください。

※センターの詳しい情報は、7ページに掲載しています。相談者の秘密や個人情報は固く守られます。

イベント・講座



ふろーらむ3月の教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、2月29日(月)(必着)までに花のまちづくりセンターふろーらむ「3月の教室」係(〒630-0122、真弓1丁目11-16、☎70・0187、☎70・0287、✉hanamachi@city.yikoma.lg.jp)。キャンセル不可

—— 抽選結果は、はがきでお知らせします。

■サギ草を育てよう！

▼とき 3月5日(土)10時～12時

▼内容 いこまFAメイトの会の皆さんによる、準絶滅危惧の指定を受けているサギ草の球根を植え付ける教室

▼定員 10人(抽選制)

サギ草を育ててみよう



▼費用 1000円

▼季節の花を用いたフラワーアレンジメント

▼とき 3月13日(日)13時～15時

▼内容 花あそびの松本純子さんによる、春の花をたくさん使って花束を作る教室。フラワーアシストを使って難しい花束も簡単に作りましょう。

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 3000円

▼親子でフラワーアレンジメント

▼対象 幼児～小学生とその保護者

▼とき 3月30日(水)10時～12時

▼内容 SaNaFlowerLessonの江郷由貴子さんによる、花に触れて子どもの感性を伸ばすレッスン。春休みの思い出作りにも。

入賞者には商品券3万円



「イコマニア」のロゴマーク募集

本市は市民の皆さんと協働で行うイベントを「イコマニア」と認定して、地元「いこま」の楽しさを発信する予定です。「イコマニア」のシンボルとして使用するロゴマークを募集します。

▶応募要件

- ◇「イコマニア」の文字(カタカナ以外は不可)を含むこと
- ◇「いこま」らしさがイメージできるデザインであること
- ◇応募作品は未発表でオリジナルのものであること

▶賞品など 採用された一人に表彰状と商品券3万円分

▶発表 6月頃、受賞者にお知らせします。ホームページなどでも発表する予定です。

▶注意 採用作品の著作権などの権利は、市に帰属します。

▶応募方法・問合せ 直接、メールか郵送で作品(A4白色用紙に縦横約10cm内にデザイン)と、市民活動推進課にある応募用紙に、作品の説明、「いこま」への思い、その他必要事項を書いて、2月25日(木)～3月31日(木)に同課(内線235)。詳しくは市ホームページをご覧ください。

はじめてのおはなし会

▼対象 3～4歳(保護者同伴可)

▼とき・ところ 3月18日(金)10時30分～11時、図書館北分館(北コミュニティセンターISTAはばたき内)

▼内容 ふだん4歳以上の子どもを対象にしているおはなし会を、もうすぐ4歳になる子どもたちに楽しんでもらう催し。おはなし「世界でいちばんきれいな声」他

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 図書館北分館(☎71・3332)

家族みんなで絵本の会

▼対象 市内に住む人

▼とき・ところ 3月13日(日)10時30分～11時15分、鹿ノ台ふれあいホール

▼内容 絵本やわらべうた・手遊びなどを家族で楽しみましょう。

▼定員 30人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 鹿ノ台ふれあいホール図書室(☎78・9973)

▼必需品 エプロン、花切り用のはさみ(持っている人だけ)

▼定員 20組(抽選制)

▼費用 3000円

▼「いちご塾」
「体に優しい和食編」

▼とき 3月31日(木)10時～12時

▼内容 ハーバル倶楽部の仲間あけみさんによる、体に優しい和食作り教室。無添加の味噌や炊飯器でできる赤飯、野菜のチーズ蒸し、ハーブ入り豆腐団子、豚汁なども作ります。

▼必需品 エプロン、三角巾、

お知らせ版

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

消防だより

**ボランティアが朗読
目で楽しむ本の会**

▼とき・ところ ① 3月12日
(土)② 4月23日(土)③ 5月10日
(火)、14時～15時30分②だけ
14時30分～16時、図書会館
▼内容 音訳ボランティアが
次の本を朗読します(③は内
容未定)。

- ①「杜子春」(芥川龍之介／著)
「アラスカとの出会い」(星野
道夫／著)他
- ②「リンゴの唄」「みかんの花咲
く丘」(恋の花詞集)橋本治
／著)他、生駒少年少女合唱
団がプログラムにちなんだ
曲を合唱します。

▼定員 各40人(当日先着順)
▼費用 無料
▼問合せ 図書館(☎75・50
00)

**読書会「はばたき
BOOK CLUB」**

▼対象 12～16歳
▼とき・ところ 3月13日(日)
11時～11時45分、北コミュ
ニティセンターI S T Aは
ばたき
▼内容 「夜は短し歩けよ乙
女」森見登美彦／著(KAD

「夜は短し歩けよ乙女」を読んで感想を自由に話そう



OKAWA)を読んできて、
みんなで感想や本について
自由に話す読書会
——本は図書館北分館で用
意します。

▼定員 15人(抽選制)
▼費用 無料
▼申込み・問合せ 3月6日
(日)までに図書館北分館「は
ばたきBOOK CLUB」
係へ電話(☎71・3332)
か、直接市内5図書館・室

図書館南分館市民講座

▼対象 市内に住むか市内へ
通勤・通学している人
▼とき・ところ 3月26日(土)
14時～15時50分、南コミュ
ニティセンターせせらぎ

▼内容 天理大学文学部教授
の谷山正道さんによる、講演
「江戸時代の旅と暗越奈良街
道」江戸時代に盛んになっ
た庶民の旅の様子や大阪と
奈良を結ぶ暗越奈良街道に
ついての話。講演後に質疑
応答もあります。

オリジナル茶釜を作ろう



▼定員 60人(申込順)
▼費用 無料
▼申込み 2月27日(土)9時30
分～3月18日(金)に直接、市
内の各図書館・室のカウンタ
ーか、電話で図書館南分館
▼問合せ 図書館南分館(☎
77・0005)

**茶釜づくりと抹茶体験を
してみませんか**

▼対象 中学生以上のグルー
プや個人
▼とき・ところ 3月20日(日)
13時30分～16時、高山竹林
園

▼内容 奈良県高山茶釜生産
協同組合員による、あなた
だけの茶釜づくり(上編み制
作)と抹茶体験
▼定員 15人(抽選制。1組3
人まで)
▼費用 2000円(希望者
だけ別途、抹茶・菓子代40
0円)

▼申込み・問合せ 往復はが
き

**「たけまるくん」
を活用しませんか**



市のイメージキャラクター「たけまるくん」のイラストは、許諾を受ければ商品などに使用することができます。販売用の食品や文房具、チームユニフォームなど、ぜひ活用してください。——使用には、一部制限があります。詳しくは問い合わせてください。

▼費用 無料
▼申込み・問合せ 経済振興課の窓口で配布する「たけまるくん」利用申請書に必要事項を記入し、使用箇所が分かる資料を添付のうえ、郵送か持参で同課(〒630-0288、東新町8-38、内線328)——申請書はホームページからダウンロードもできます。



▲過去に申請のあった商品(一例)

きに参加者全員の住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号・抹茶希望の有無を書いて、3月10日(木)(必着)までに高山竹林園「茶釜づくりと抹茶体験」係(〒630-0101、高山町3440、☎79・3344)

福祉センター祭

▼とき・ところ 3月13日(日)
10時～15時、福祉センター
▼内容 教室活動で制作した作品の展示・発表、ビンゴゲームや模擬店の出店など
——当日、生駒駅・東生駒駅と福祉センター間で無料送

福祉センター祭 送迎バス時刻表

行き		帰り	
	9:35		12:15
生駒駅発	10:10		12:45
(三井住友銀行前)	10:45	福祉センター発	13:15
——東生駒駅発(タクシー乗り場)は生駒駅発車時刻の5分後です。	11:20		14:10
	12:00		15:10
	12:30		15:40
	13:00		16:20
	13:30		—

▼問合せ 迎バスを運行します。福祉センター(☎73・0700、☎73・0294)

草木染めに挑戦！たまねぎ染めでハンカチづくり♪

▼とき・ところ 3月20日(日)
①10時～12時②14時～16時、生駒ふるさとミュージアム

▼内容 玉ねぎの皮を使って草木染めを行います。模様などをつけて、オリジナルのハンカチを作ってみませんか。
▼必需品 汚れても良い服装、タオル

▼定員 各20組(申込順)

▼費用 500円(1組1枚)

▼申込み・問合せ 電話かファクスで住所、氏名、電話番号、希望時間を明らかにして、2月25日(木)～3月19日(土)に生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751、☎71・7752、休館日を除く)

パワーストーンの烏帽子石の謎をさぐる

▼とき・ところ 4月1日(金)10時菜畑駅出発、12時稲倉神社解散

▼内容 菜畑駅から五つの道標をたどり、稲倉大明神まで観光ボランティアガイドの解説を聞きながらいっしょ

に歩きませんか(約3km)。一の鳥居の行方や、武運長久の理由に迫ります。例祭日なので神司さんの解説もあります。

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 100円

▼申込み・問合せ はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、3月17日(木)(必着)までに生駒市観光協会事務局「稲倉コース」(〒630-0288、東新町8-38、経済振興課内、内線328)

火渡り行事拝観体感ツアー

▼とき・ところ 3月13日(日)9時20分近鉄生駒ケーブル生駒山上駅改札出口出発、12時宝山寺解散(雨天中止)

▼内容 火渡り行事の宝山寺で行われる儀式「般若若窟柴燈大護摩供」で、火の上を素足で渡る「火渡りの行」を体験してみませんか。——観光ボランティアガイドが旧鶴林寺なども案内します(2.4km)。

▼定員 30人(抽選制)

▼費用 100円

▼申込み・問合せ はがきに

参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、2月25日(木)(必着)までに生駒市観光協会事務局(〒630-0288、東新町8-38、経済振興課内、内線328)

高山茶釜感謝祭

▼とき・ところ 3月6日(日)9時～16時(最終受付は14時)、高山竹林園、法楽寺

▼内容 日頃使っている古い茶釜を焚き上げて供養しませんか。お点前によるお茶席、茶釜作り実演見学後、法楽寺で茶釜を焚き上げます。——高山竹林園・法楽寺の間は、無料シャトルバスを運行します。

▼定員 300人

▼費用 2000円(新しい茶釜や昼食代など全て含む。茶釜作り体験は希望者のみ別

焚き上げの様子



途2000円)

——前売り券を高山竹林園、生駒商工会議所、生駒市アテナシヨップおちやせんで販売しています。

▼申込み・問合せ 奈良県高山茶釜生産協同組合(☎71・3808)

スポーツ



柔道教室の日程を変更

平成27年3月15日号の広報いこまちでお知らせした2月21日(日)開催の柔道教室は、3月27日(日)に変更します。

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

生駒ホープス

スポーツ少年団会員募集

▼対象 年長児にあたる幼児～中学2年生

▼とき・ところ ①毎週水曜日15時30分～17時30分、西旭ヶ丘②毎週土曜日9時～12時(午後の場合あり)、市民・総合公園・井出山体育館のいずれか
▼内容 子どもの卓球教室

▼費用 月3000円、入金金1000円、スポーツ保険500円など

▼申込み・問合せ 生駒ホープス西森禮子さん(☎73・2556)

シニア☆体力チェック教室

▼対象 50歳以上

▼とき・ところ 3月5日(土)13時30分～15時30分、芸術会館美楽来

▼内容 自分の体を知って運動のバロメーターにしましょう。簡単な体力測定や奈良女子大学による最新機器を使用して筋肉量・血管年齢などを測ります。ゴムを使う体操付き

▼定員 30人(申込順)

▼費用 600円

▼申込み・問合せ 2月25日(木)から電話、アクセスカメラで住所、氏名、生年月日、電話番号を明らかにして、リトルパイン総合型地域スポーツクラブ(☎090・1967・9124、☎87・9719、@littelepine@hb.tp (1.jp))



▲メールはこちら

／ プロから学べる ／

バスケットボール&チアダンス



スクール生募集



バスケットボールスクール

- ▶ **指導** 「バンビシャス奈良」のスクールコーチ
- ▶ **必要品** 上履き、運動できる服装、飲み物
- ▶ **定員** 各30人(抽選制)
- ▶ **費用** 月会費5,400円(アドバンスクラスは7,560円。別途、年会費5,400円とウェア・ボール代、保険料)

【生駒校】

- ▶ **対象** 市内に住むか、市内に通園・通学している、平成28年4月2日現在で①4～6歳(キッズクラス)②小学1～3年生(ジュニアクラス)③小学4～6年生(ステップクラス)④中学生(アドバンスクラス)
- ▶ **とき・ところ** 4月4日～平成29年3月31日の月曜日(年間44回)、①16:30～17:30②17:30～18:30③18:15～19:45④18:45～20:45、市民体育館(変更する回もあり)
- ▶ **無料体験会** 通常練習に参加する形式で都度実施しています。必要品を持ってきてください。希望する人は、事前に問い合わせてください。



【北大和校】

- ▶ **対象** 市内に住むか、市内に通園・通学している、平成28年4月2日現在で①小学1～3年生(ジュニアクラス)②小学4～6年生(ステップクラス)
- ▶ **とき・ところ** 4月5日～平成29年3月31日の火曜日(年間44回)、①18:10～19:10②19:15～20:45、北大和体育館(変更する回もあり)
- ▶ **無料体験会** 3月22日(火)・29日(火)、①18:10～19:10②19:15～20:45。必要品を持ってきてください。希望する人は、事前に問い合わせてください。

チアダンススクール

- ▶ **対象** 市内に住むか、市内に通学している、平成28年4月2日現在で①小学1～3年生(ジュニアクラス)②小学4～6年生(ステップクラス)の女兒
- ▶ **とき・ところ** 4月11日～平成29年3月31日の毎週月曜日(年間44回)、①18時～19時②19時～20時、生駒南第二小学校(変更する回もあり)
- ▶ **内容** 「バンビシャス奈良」のチアスクール講師による指導で、ホームゲーム・地域のイベントに出演します。
- ▶ **必要品** 上履き、運動できる服装、飲み物
- ▶ **定員** 各20人(申込順)
- ▶ **費用** 月会費6,480円(別途、年会費6,480円とポンポン・ウェア代、保険料)
- ▶ **無料体験会** 4月4日(月)。必要品を持ってきてください。
——3月29日(火)までに申し込んでください。



申込み・問合せ

往復はがきかメールに保護者の住所・氏名・電話番号(携帯電話)と子どもの氏名・ふりがな・年齢・生年月日・学校園名(小学生は学年も)・性別を書いて、

- ▶ **バスケットボールスクール** 3月10日(木)までにいこ増ッスルクラブ((一財)生駒市体育協会事務局内、〒630-0266、門前町9-20、市民体育館内、☎73-8822、✉ikomuscle@kcn.jp)
- ▶ **チアダンススクール** 4月5日(火)からリトルパイン総合型地域スポーツクラブ(〒630-0262、緑ヶ丘1454-34、☎090-1967-9124、✉littlepine@hb.tp1.jp)

**いこ増ッスルクラブ
平成28年度会員募集**

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している18歳以上(高校生は除く)

▼教室種目

◇ノルディックウォーキング(全20回)

◇トランポピクス(全20回)

◇スポーツ寄せ鍋(増ッスル体操12回、卓球6回、卓球&バドミントン6回、グラウンド・ゴルフ8回、軽スポーツ&バウンドテニス4回)

◇スポーツ女子会(前期後期全40回)

◇トレッキング教室(全12回)

▼定員 各30人(申込順)

▼費用 各教室の参加費の他、年会費4000円、保険料1000円

——参加費は、チラシで確認してください。

▼申込み・問合せ 市内の体育施設かスポーツ振興課で配布するチラシ(申込書)に必要事項を書いて、3月1日(火)から直接、いこ増ッスルクラブ(一財)生駒市体育協会事務所内、☎73・8822(か)市内体育施設管理事

務所(TAC井出山スポーツパーク、HOS生駒北スポーツセンター、山麓公園テニスコートを除く)

▼費用 1000円

▼申込み・問合せ 往復はがき、電話、ファクスかメールで、2月25日(木)～3月10日(木)に生駒市レクリエーション協会の木村喬さん(〒630-0135、南田原町2325-2、☎兼 ☎25・3800、19時以降、✉ikomasir.ec21@yahoo.co.jp)

自主学習グループ

生駒市内の歴史史跡の探索

▼とき・ところ 3月19日(土) 9時30分～12時、9時30分

▼内容 東生駒駅改札口集合 東生駒駅から生駒陣屋跡、古堤街道を経て、生駒駅へ行きます。

▼必要品 歩きやすい服装、タオル、飲み物、雨具

▼定員 30人(申込順)

育児サークル無料体験会

▼とき・ところ 2月25日(木) 10時～11時30分、図書会館(申込不要)

▼内容 リトミック、手あそび、読み聞かせ、ダンスなどの体験会

▼必要品 運動できる服装

▼問合せ ひまわりクラブの辻悦子さん(☎090・3863・5507)

民舞体験講習会

▼とき・ところ 3月2日(水) 10時～12時、たけまるホール

▼内容 初めての人もいっしょに、民謡曲にあわせて踊りませんか。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒民舞友の会の今井敏子さん(☎77・7556)

民踊無料講習会

▼とき・ところ 3月10日(木) 9時30分～12時、南コミュニティセンターせせらぎ(申込不要)

▼内容 デカンシヨ節、博多どんたくの練習

▼問合せ 弥生会の喜々田靖子さん(☎78・1054)

サンデーマジックショー

▼とき・ところ 3月6日(日) 14時～16時、図書会館

▼内容 いろいろなマジックを楽しみましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒サンデーマジッククラブの古河博子さん(☎74・7978)

健康



**アルコール関連問題
県民セミナー**

▼とき・ところ 3月6日(日) 13時～16時、たけまるホール 小ホール

▼内容 「飲酒と健康を考える」をテーマに、講演や相談を実施

◇基調講演：植松クリニック院長の植松直道さんによる「アルコール依存症について」、奈良県職員による「アルコール健康障害対策基本法について」

◇断酒会家族の体験発表と断酒会の活動紹介

◇奈良県断酒連合会の皆さんによる、お酒の問題個別相談や断酒相談(個室)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 奈良県精神保健福祉センター(☎0744・472251)、奈良県断酒連合会の山崎さん(☎0742・939709)

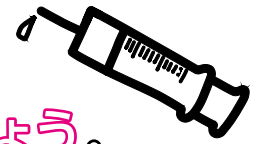
生駒市広報番組
ラブリータウンいこま
生駒の話題や情報をお届けする15分番組。毎月1日・15日に更新。手話通訳つき

2月15日～29日の放送予定内容
〈トピックス〉
◇成人式
◇地域デビューガイダンス
〈いこま探検隊〉
◇生駒のCMを調査せよ
〈エキ前とりっぴ〉
◇生駒ケーブル

視聴方法
◇KCNファミリーチャンネルで 毎日10:00と22:00に放送
◇市ホームページから YouTubeで配信

視聴はこちら

☎秘書広報広聴課(内線222)



3月1日(火)～7日(月)は「子ども予防接種週間」

受け忘れていた**予防接種**、ぜひこの機会に**受けましょう**。

「子ども予防接種週間」は、4月の入園・入学に備え、接種忘れを見直すよい時期です。下の表を参考に、定期の予防接種が済んでいるか確認し、まだ済んでいない予防接種は接種年齢内に済ませてください。

☎健康課(☎75-2255)

予防接種名	対象	受け方		
ヒブ (接種開始の時期により 接種回数は異なります)	生後2か月～ 5歳未満	生後2～7か月未満に 接種開始する場合	初回 27～56日の間隔をあけて3回接種 (生後1歳までに完了) 追加 初回(3回)終了後、7か月～1年1か月の間に1回接種	
		生後7か月～1歳未満 に接種開始する場合	初回 27～56日の間隔をあけて2回接種 (生後1歳までに完了) 追加 初回(2回)終了後、7か月～1年1か月の間に1回接種	
		生後1～5歳未満に 接種開始する場合	1回接種	
小児用肺炎球菌 (接種開始の時期により 接種回数は異なります)	生後2か月～ 5歳未満	生後2～7か月未満に 接種開始する場合	初回 27日以上の間隔をあけて3回接種 (生後2歳までに完了) 追加 初回(3回)終了後60日以上あけて1回接種 (生後1歳以降)	
		生後7か月～1歳未満 に接種開始する場合	初回 27日以上の間隔をあけて2回接種 (生後2歳までに完了) 追加 初回(2回)終了後60日以上あけて1回接種 (生後1歳以降)	
		生後1～2歳未満に 接種開始する場合	60日以上の間隔をあけて2回接種	
ポリオ (急性灰白髄炎)	生後3か月～ 7歳6か月未満	初回 追加	20～56日以上の間隔をあけて3回接種 初回終了後1年～1年6か月の間に1回接種	
3種混合 (ジフテリア・ 破傷風・百日咳)	1期 生後3か月～ 7歳6か月未満	初回	20～56日の間隔をあけて3回接種	
4種混合 (3種混合・ポリオ)		追加	初回終了後1年～1年6か月の間に1回接種 *接種忘れに注意してください。	
BCG(結核)	生後1歳未満	1回接種(標準的な接種期間は生後5～8か月)		
麻しん・ 風しん(MR)	1期	1～2歳未満	1回接種	
	2期	年長児にあたる 年齢の人	1回接種	
水痘	1～3歳未満	3か月以上の間隔をあけて 2回接種	既に水痘にかかったことがある人、水痘ワクチンを必要回数分接種したことがある人は対象外	
日本脳炎	1期	生後6か月～ 7歳6か月未満	初回(標準的な開始時期は 3歳から) 追加	6～28日の間隔をあけて2回接種 初回(2回)終了後おおむね1年後に1回接種
	2期	9～13歳未満	1回接種	
特例措置	平成7年4月2日 ～19年4月1日 生まれの人	20歳の誕生日の前日までに、1・2期の不足分を接種(2期は9歳以上)		
ジフテリア・ 破傷風	2期	11～13歳 未満	1回接種	

- ▶**とき・ところ** 随時、市内指定医療機関
- ▶**必要品** 母子健康手帳、予診票(指定医療機関と健康課にあります)、乳幼児医療費受給資格証、健康保険証
- ▶**費用** 無料
- ▶**注意** 注意事項などが書かれた「予防接種予診票

- 綴「予防接種説明書」か「予防接種と子どもの健康」を必ず読んでください。接種期間以外は任意接種(有料)になる場合があります。
- ▶**申込み** 事前に市内の指定医療機関へ予約してください(やむをえず市外で接種を希望する人は、事前に健康課で手続きが必要です)。

図書館に**広告**を出しませんか

～雑誌スポンサーを募集～

スポンサー企業・団体が、市内5図書館・室の「雑誌リスト」の中から選んだ雑誌の購入費用を負担し、その雑誌に自社広告を掲載する「雑誌スポンサー制度」を開始します。雑誌最新号のカバーの表裏と雑誌を置いている本棚に図書館が指定する形で広告を表示してもらいます。



▶ **申込み・問合せ** 生駒市図書館ホームページの「雑誌スポンサー募集」を確認のうえ、申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて直接か郵送で図書館(☎75-5000) — 図書館で審査し、決定・通知します。



生駒市立病院の 公開医療講座

▼ **とき・ところ** ① 3月11日(金)② 3月18日(金)③ 3月25日(金)、14時～15時、生駒市立病院

▼ **内容** ① 同院形成外科部長「中西新さんによる講演 眼瞼下垂症について」② 同院麻酔科の太田権守さんによる講演「ペインクリニック あらゆる痛みのよろず相談所」③ 同院内科医の浴野成生さんによる講演「泌尿器系

腎臓の構造と機能 尿が作られ排泄されるまで」
▼ **定員** 各100人(当日先着順)
▼ **費用** 無料

▼ **問合せ** 同院医療講座係(☎72-1111)

子育て・教育



就学通知書は届きましたか

4月から小学校に入学する児童の保護者に、就学通知書

を郵送しました。まだ届いていない場合は、すぐに問い合わせてください。

また、国立や私立の小学校へ入学する場合は、それを証明するもの(入学許可書、合格通知書など)をすみやかに教育総務課へ提出してください。

▼ **問合せ** 教育総務課(内線626)

サンデーひろば

▼ **対象** 市内に住む就学前の子どもとその保護者(幼稚園・保育園の園児も参加可)

▼ **とき・ところ** 3月6日(日) 9時30分～11時30分の間で自由参加、中保育園

▼ **内容** 園庭や室内でのあそび、保健師や看護師による子育て相談、保育士やボランティアによる手遊びなど

▼ **費用** 無料(申込不要)

▼ **問合せ** 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)、中保育園(☎74・5570)

幼児2人同乗用(3人乗り)自転車をレンタルします

▼ **対象** 次の①～③の全てに当てはまる人

① 市内に住み、1～5歳の子どもを2人以上養育している

② 自転車の適正な保管場所を確保できる

③ 新規にレンタルする場合、市が主催する自転車安全講習会を受けられる

▼ **講習会のとき・ところ** 4月2日(土)10時～11時30分、コミュニティセンター文化ホール

▼ **利用期間** 8月下旬～平成29年3月31日(子どもが6歳に達したときは、誕生月の

3人乗り自転車で安全に



前月末で終了)

貸出自転車・費用

◇ 電動アシスト付き(20台)：月額1540円
◇ 3段ギア(1台)：月額1030円

—— 幼児2人同乗基準適合車です(抽選制)。

注意

◇ 利用料金は全て前払いで、納めた料金は返却できません。

◇ パンクなどの修繕費用や事故などに対する費用は、全て利用者の負担です。

▼ **申込み・問合せ** 所定の申込書に必要事項を書いて、3月10日(木)(必着)までに直接か郵送で生活安全課(〒630-0288、東新町8-38、内線364)

—— 申込書は同課、主な公共施設で配布する他、市ホームページからダウンロードもできます。

LED電球を使ったツリー



▼**とき・ところ** 3月5日(土) 14時～18時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼**内容** 再生可能エネルギーの普及啓発と生駒市民共同発電所2、3号機の完成を記念して、ペットボトルとLED電球で製作したイルミネーションツリーの点灯式を開催。かえっこバザールやゲーム、再生可能エネルギーゲーム、再生可能エネルギー講演会「市民による太陽光発電」も開催します。

——イルミネーションは9日(水)まで夜間点灯します。

▼**問合せ** E・C・O・n・e・t生駒事務局(環境モデル都市推進課内、☎25・1135)

環境・エコ



みんなでつくる
おひさまエネルギー

浄化槽設置後の維持管理

項目	目安	問合せ
設置後の法定検査(第7条検査)	使用開始から3～8か月後(設置後1回だけ実施)	奈良県環境保全協会(☎0745-22-5161)
保守点検	毎年3回以上	下水道課(内線524)
清掃	毎年1回以上	生駒市清掃社(☎0743-70-0845)
定期検査(第11条検査)	毎年1回	奈良県環境保全協会(☎0745-22-5161)

浄化槽の管理者(使用者)には保守点検、清掃、法定検査(水質検査)を左表のとおり定期的に行うことが浄化槽法で義務づけられています。中でも、法定検査は保守点検や清掃が適正に実施され、浄化槽の働きが正常に維持されているかを検査するものです。忘れずに受けてください。

お知らせ



浄化槽は年1回必ず
法定検査を受けましょう

市税コーナー

2月は国民健康保険税 第8期分の納付月です
～納期限までに納付してください～

□座振替は、振替日(納期限の日)前に
預貯金残高の確認をお願いします

貯金の残高不足などで振替できなかった場合は、再振替できません。納付書を送付しますので、連絡してください。

なお、納期限を過ぎて督促状を発送した後は、税金の他に督促手数料や延滞金をあわせて納める必要があります。

▶**問合せ** 収税課(内線293)

休日納付相談を利用してください

市税の納付が困難で、平日に来庁できない人は休日納付相談を利用してください(市税・国保税の納付もできます)。

▶**とき・ところ・問合せ** 2月28日(日)8:30～17:00、収税課(内線294)

税目	平成27年度		平成28年度	
	2	3	4	5
固定資産税 都市計画税			1期 全期前納 5/2	
軽自動車税				全期 5/31
国保税 (普通徴収)	8期 2/29	9期 3/31		

市税の納付は安心・便利な口座振替納付をご利用ください

小型無人機(ドローン)の使用について

平成27年12月10日に改正航空法が施行され、小型無人機(ドローン)の飛行にルールが定められました。ドローンの誤った使用で道路などに落下すると事故の原因になるので注意してください。

▼**飛行禁止区域**

◇空港などの周辺の上空空域
◇人や家屋が密集している地域の上空

▼**飛行の注意点**

◇150m以上の高さの空域
◇夜間飛行、物の落下の禁止
◇危険物の運搬禁止

◇人や建物と30m以上距離を保ち、見える範囲で飛行すること

◇祭り、イベントなど多くの人が集まる場所の上空での飛行禁止など

——禁止空域での飛行は、国土交通省の許可が必要です。違反した場合は50万円以下の罰金が科せられます。

▼**問合せ** 生駒警察署(☎74・0110)

意見募集を延期します

広報いこまち1月合併号でお知らせした「生駒市耐震改修促進計画」(案)の意見募集は、準備の都合上延期します。

募集期間が決まり次第、広報いこまちや市ホームページでお知らせします。

▼**問合せ** 建築課(内線594)

図書館を臨時休館します

図書館は経年劣化による冷暖房機器交換のため、5月下旬～7月中旬(予定)に改修工事を行います。工事期間中は、図書の出しや施設の利用はできません。詳しい日程は、広報いこまち5月合併号でお知らせします。ご不便をおかけしますがご理解をお願いします。

▼**問合せ** 生涯学習課(内線644)

子育て支援総合センターの臨時職員を募集

- ▼対象 保育士か幼稚園教諭の資格または子育て経験があり、土曜・日曜日を含む週3日程度勤務できる人
- ▼勤務時間 10時～16時
- ▼勤務場所 生駒セイセイビル
- ▼勤務内容 みつきランドアドバイザーと電算入力などの事務作業
- ▼時給 1000円(資格を持っていない人は850円)
- ▼申込み・問合せ 市販の履歴書に、有資格者は証明書の写しを添えて、2月29日(月)(必着)までに郵送か直接、子育て支援総合センターたち(生駒セイセイビル内、〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・55582)へ提出された履歴書は返却しません。

「介護サービス事業者」を募集します

- ▼募集サービス ◆看護小規模多機能型居宅介護、特別養護老人ホーム：各1事業者

◆混合型特定施設入居者生活介護：3事業者
——詳しくは募集要項をご覧ください。

◆応募資格要件

◆法人格がある(特別養護老人ホームは社会福祉法人であること)

◆直接運営を行う事業者

◆人員の基準を満たしている

◆設備、運営基準に従い、適正に運営ができる

▼申込み・問合せ 介護保険課が市ホームページにある申請書に必要書類を添えて、3月18日(金)までに直接、同課(内線485)

——提出後、申請者へのヒアリングなどを行い、市プロポーザル審査委員会の審査を経て、指定の可否を決定します。

「ゆードキッ」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆードキッ!」。18時30分から、県内各市の情報を紹介しています。

▼生駒市が紹介される3月の放送日 4日、18日

▼問合せ 秘書広報聴課

(内線224)

放置自転車などの買受業者の登録を募集

自転車等放置禁止区域などに放置されている自転車や原付などは定期的に撤去し、所有者が引き取るまで保管していただきます。撤去日から半年を過ぎても引き取りがない放置自転車などを、買い受ける業者の登録を募集します。

▼資格 次の要件を全て満たす業者か法人(一般個人、暴力団や暴力団関係者は登録できません)

◆古物商の許可があること

◆自転車技士、自転車組立整備士、自転車安全整備士のいずれかの資格があること

(使用人がこれらの資格を持つ場合も可)

▼申込み・問合せ 所定の申請書に必要事項を記入し、許可証の写しと資格証書の写しを添えて、3月11日(金)(必着)までに、直接か郵送で生活安全課(〒630-0288、東新町8-38、内線364)

——申請書は同課で配布する他、市ホームページからダウンロードもできます。

肩こりや筋肉疲労では、保険が適用されないことがあります

園国保医療課(内線782)

整骨院や接骨院などの柔道整復施術には、国民健康保険が「使える場合」と「使えない場合」があります。後日、費用全額の支払いを請求される場合もありますので、負傷原因などを正確に伝え、適正な施術を受けてください。また、使用が適切かを確認するため、後日受診内容を照会する場合があります。



整骨院・接骨院にかかる人は負傷原因を正確に伝えましょう

＜国民健康保険が使用できる場合＞

- ▶ 転倒打撲やスポーツでのねんざ、重い物を持った時に生じた痛みなど、外部からの要因による打撲・ねんざ・挫傷(肉離れなど)
- ▶ 骨折・脱臼(応急手当を除き、医師の同意が必要)

＜国民健康保険が使用できない場合＞

- ▶ 日常生活やスポーツなどの単なる筋肉疲労・慢性の腰痛・肩こりなど
- ▶ 脳疾患後遺症などの慢性病や症状の改善がみられない長期の施術
- ▶ 病院、診療所などで同じ負傷を治療中の場合
- ▶ 工作中や通勤途中での負傷で、労災保険が適用となるもの

**高齢者・障がい者のための
無料法律相談**

▼**対象** 市内に住む高齢者、障がい者かその家族、福祉関係機関職員など

▼**とき・ところ** 2月25日(木)、3月10日(木)・24日(木)、13時30分～15時30分、福祉センター

▼**内容** 弁護士による法律相談(要予約、一人30分間)

▼**申込み・問合せ** 権利擁護支援センター(☎73・0780、☎73・0294)

キラリ 生駒

このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

**市民功労・行政功労表彰
おめでと〜(びんご)〜ます**

絵本の寄附により幼児教育の向上に多大な貢献をされた功績を讃え、市民功労表彰を、長年にわたり消防団員として

絵本の寄附ありがとうございました



- ◆市民功労表彰 (株)フェリシモ
- ◆行政功労表彰(順不同)
- ◆足立明美さん
- ◆上杉知二さん
- ◆金正一恵さん

市民福祉の向上に尽くされた功績を讃え、行政功労表彰を授与しました。

3月のし尿くみ取り予定表

▶**注意** これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。
園環境事業課(内線356)



とき	1 班	2 班
1日(火)	傍示	秋津、東山町、小平尾町
2日(水)		小平尾町
3日(木)	庄田	萩の台、小瀬町
4日(金)		萩原町
5日(土)	大北	藤尾町、大門町
6日(日)		鬼取町
7日(月)	久保	菜畑町、西畑町
8日(火)		有里町
9日(水)	久保、宮方	壱分町
10日(木)		壱分町、西菜畑町
11日(金)	宮方、芝	西菜畑町、中菜畑1丁目
12日(土)		東生駒月見町、東菜畑1・2丁目、中菜畑2丁目、東生駒
13日(日)	宮方、芝	緑ヶ丘、新旭ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘
14日(月)		西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
15日(火)	芝、上町、鹿畑町	山崎町、辻町
16日(水)		辻町
17日(木)	北田原町	谷田町
18日(金)		東新町、本町、元町1丁目
19日(土)	北田原町、南田原町	山崎新町、仲之町、元町2丁目
20日(日)		北新町
21日(月)	南田原町	
22日(火)		
23日(水)	南田原町、松美台、新生駒台	
24日(木)		
25日(金)	小明町、桜ヶ丘	
26日(土)		
27日(日)	俵口町	
28日(月)		
29日(火)	俵口町、東松ヶ丘	
30日(水)		
31日(木)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	
	西松ヶ丘、喜里が丘	
	門前町	

第11回市町村対抗子ども 駅伝大会に12人が出場

3月5日(土)に馬見丘陵公園で、県内の小学校5・6年生を対象に第11回市町村対抗子ども駅伝大会が開催されます。本市からは、昨年11月の選考会

- ◆榎下享さん
- ◆柴田恭弘さん
- ◆中嶋修平さん
- ◆長底幸男さん
- ◆中谷真樹さん
- ◆平田和寿さん
- ◆松山修三さん
- ◆森田圭介さん
- ◆吉川美智子さん
- ▼**問合せ** 秘書広報広聴課 (内線204)
- ▼**監督** 藤井均
- ▼**コーチ** 岩田憲一、水谷雅美、武田昭二、羽様正、笹井裕之、浅田克子、田川仁美
- ▼**チーム顧問** 西川嘉映
- ▼**選手**
- ◆浅美翼 (生駒台小6年)
- ◆伊波佑太 (真弓小6年)
- ◆江島花音 (真弓小5年)
- ◆大谷莉子 (壱分小6年)
- ◆加藤卓歩 (生駒東小6年)
- ◆熊谷悠華 (生駒台小5年)
- ◆越水なつみ (生駒南第二小5年)
- ◆谷口大輝 (生駒南小6年)
- ◆中井佐菜 (生駒南小5年)

がんばれ！12人の子どもたち



- ◆中山岳志 (真弓小6年)
- ◆松月洋樹 (生駒小6年)
- ◆森大地 (生駒小6年)
- ▼**問合せ** スポーツ振興課 (内線663)

個人番号(マイナンバー)の利用が始まりました

個人番号の確認が必要な手続きには、 通知カードや個人番号カードを忘れずに！



個人番号の記載が必要な申請書を市役所に提出する場合は個人番号の確認と本人確認が必要です。個人番号カードがあれば、1枚で両方を確認できます。

個人番号の確認

+

本人確認

通知カードか個人番号付きの住民票

+

運転免許証やパスポートなど*^①

個人番号カード*^②なら1枚でOK

*^① 顔写真がないものは2種類以上の本人を確認できるものが必要です。(例) 国民健康保険被保険者証と年金手帳

*^② 個人番号カードの取得には申請が必要です。申請方法は、通知カード送付時に同封されていたパンフレットを確認してください。

個人番号を利用する主な事務

担当課	事務名	問合せ	担当課	事務名	問合せ
こども課	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当支給事務	内線775	障がい福祉課	障害者自立支援給付等関係事務	内線793 ~796
	ひとり親家庭等支援関係事務	内線773		精神障害者保健福祉手帳交付・医療給付事務	
	幼稚園入園・保育所等入所関係事務			身体障害者手帳交付事務	
健康課	妊娠届出事務	75-2255		障害児通所給付費事務	
	低体重児出生届出事務			特別障害者手当等支給事務	
	予防接種関係事務		障害福祉サービス給付費事務		
国保医療課	国民健康保険関係事務	内線782	保護課	生活保護関係事務	内線755
	後期高齢者医療制度関係事務	内線787	介護保険課	介護保険関係事務	内線483
	未熟児養育医療給付事務		営繕課	市営住宅管理事務	内線532

◇法改正などにより、変更になる場合があります。詳しくは手続き担当課まで問い合わせてください。

マイナンバー

個人番号カードを利用すると、

住民票・印鑑証明書・所得証明書が

戸籍証明書が

300円→150円に

450円→250円に

全国のセブン-イレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマートで住民票、印鑑証明書、戸籍証明書、所得証明書が取得できます。

■市民課窓口の延長・臨時受付

▶とき・ところ 3月4日(金)・18日(金)の17:15~19:00、
3月13日(日)・27日(日)の8:30~12:00、市民課

▶取扱業務 住所の異動届、各種証明書の交付、
個人番号カードの申請・受け取りなど

▶必要品 印鑑、本人確認書類

——個人番号カードの受け取りは交付通知書
(はがき)・通知カード・住基カード(ある人だけ)

が必要です。

■個人番号カードの受け取り窓口延長

▶とき・ところ 3月9日(水)・23日(水)、17:15~
19:00、市民課

▶取扱業務 個人番号カードの受け取りだけ

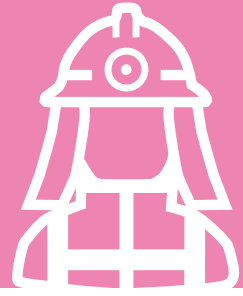
▶必要品 交付通知書(はがき)、印鑑、本人確認
書類、通知カード・住基カード(ある人だけ)

圏市民課(内線307)

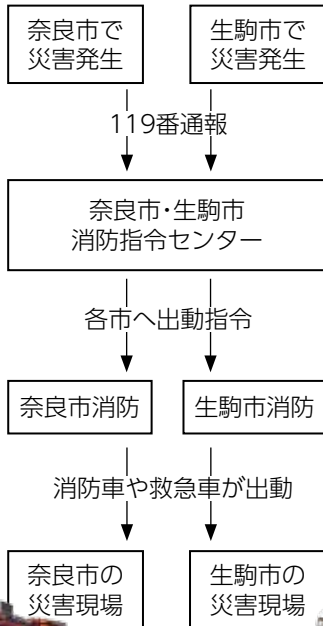


消防だより

閩消防本部本署 (☎73-0119)



奈良市・生駒市消防指令センター 共同運用のイメージ



イメージ

本市と奈良市は、奈良市防災センター内に消防指令センターを開設し、4月1日から共同で運用します。当センターが両市からの119番通報を一括で受け付け、消防車や救急車などを災害発生場所へ迅速に出動させます(調整期間として3月上旬から運用を開始)。共同運用により、業務効率化、施設整備費や維持管理費の削減につながります。なお、119番通報の方法はこれまでと変わりません。



生駒市と奈良市で共同運用 消防指令センターを開設

幼年消防クラブの防火演技(昨年の様子)



春の火災予防運動

同時実施 車両火災予防運動、山火事予防運動
3月1日(火)～7日(月)
 「無防備な心に火災がかくれんぼ」



一般家庭防火訪問

▼とき 3月4日(金)・6日(日)・7日(月)の午前中

▼内容 北田原町、真弓1・2丁目、東生駒1～4丁目、東山町の各家庭を訪問し、防火について話します。

街頭防火広報 アントレひろば

▼とき・ところ 3月1日(火) 午前中、アントレひろば(生駒市役所)

駒駅改札口北側デッキ

▼内容 いこま保育園幼年消防クラブによる防火演技などの防火啓発活動

第65回消防署・消防団 合同総合訓練

▼とき・ところ 3月6日(日) 15時15分から、竜田川浄化センター

▼内容 建物火災を想定した消防職員と消防団員による合同訓練。当日は訓練会場内を消防自動車サイレンを鳴らし走行します。

一人暮らし高齢者宅防火訪問

▼内容 消防職員が市内高齢者の家庭を訪問し、防火について話します(年中実施)。

広報・山林・夜間放火 パトロールなど

▼内容 消防自動車ですり内全域をパトロールします。

女性消防団員を 募集します

▶対象・募集人数

市内に住むか、市内に通勤・通学している18歳以上の女性4人程度

▶活動内容

救命講習などによる応急手当の普及・指導、高齢者宅への防火訪問、幼年期の子どもたちを対象とした絵人形劇などの防火啓発活動(女性消防団員は基本的に災害現場には出動しません)。

▶待遇

年額報酬(階級に応じて支給)や出勤手当などが支給され、公務災害補償が受けられます。

▶選考方法

3月中旬以降に行う面接など
▶申込み・問合せ 消防本部、消防署(各分署)で配布する募集要項を必ず読んで、応募用紙を2月19日(金)~3月4日(金)(当日消印有効)までに郵送か直接、消防団事務局(消防本部総務課内、〒630-0252、山崎町4-10、☎73-0119)——募集要項は消防本部ホームページからダウンロードもできます。



女性広報指導分団副分団長の岡村茂美さん

まちの安全を守る 消防団をご存じですか？

普段は自営業や会社員など主たる仕事を持ちながら、火災や災害が起こった時に現場に駆けつけ初期対応にあたる「消防団員」。

防火防災啓発活動やパトロールなども行い、地域の防災リーダーとして自分たちが暮らすまちの安全を守っています。

▶消防団員の身分

非常勤の地方公務員——消防本部、消防署に常勤しているのは、消防職員(市職員)です。

▶活動内容

◇平常時…月に2回程度、仕事が休みの日などに消防車の点検や訓練を実施。春と秋の火災予防運動期間中は防火啓発活動を、年末は特別警戒などを行います。

◇災害時…管轄地域で災害が起これば、消防署員と協力して消火・避難誘導などにあたります。

▶構成 消防団員は男女合わせて193人。女性は20人全員が、女性広報指導分団に所属。男性は団本部や機動第1~4分団に所属しています。



昨年12月28~30日、生駒市消防団が夜間警備を実施。約70人が交代で市内をパトロールしました。

救急車を呼ぶか 判断に困ったときは

奈良県救急安心センター相談ダイヤル

#7119(24時間対応。プッシュ回線・携帯電話)

0744-20-0119(ダイヤル回線・IP電話)

こども救急電話相談

#8000

(18:00~翌8:00、土曜日は13:00から、日曜日・休日・年末年始は8:00から。プッシュ回線・携帯電話)

0742-20-8119(ダイヤル回線・IP電話)

休日・夜間応急診療案内

0743-74-5600

(自動音声案内)

火災予防のための 3つの習慣と4つの対策

◆3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープは、燃えやすいものから離して使用する。
- ガスコンロなどから離れるときは、必ず火を消す。

◆4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために防災品(燃えにくく改良された物品・製品)を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。

就寝中に発生した火災に気づかず、逃げ遅れる事例が多く発生しています。住宅用火災警報器を設置していない家庭は、必ず設置してください。



新たな門出。 大人への第一歩

1月11日(祝) たけまるホール

成人の日に行われた「成人式」。1181人の対象者のうち、894人が参加しました。式典は、新成人による国歌の生演奏で幕開け。10歳の子どもたちからお祝いの言葉が贈られたあと、新成人の代表が「責任感と向上心を持ち、明るい未来を築いていきます」と誓いの言葉を述べました。

本市は、新成人の運営委員が自ら企画、運営を行う「手作りの成人式」を開催しています。運営委員が作成した、懐かしい恩師たちからのビデオメッセージが流れると、会場は笑いと歓声に包まれました。



頼られる人になりたい!
池内翔太



きちんとした大人になりたい。
喜多尾佳奈



管理栄養士になる!
渡部佑紀

社会人として自覚のある行動をする。
富山優



INTERVIEW

ハタチの抱負 教えてください

成人式に参加していた10人の新成人に20歳の抱負を聞きました(敬称略)。



6

①色とりどりの振り袖姿。それぞれの個性が光ります②新成人も受け付けをお手伝い③東日本大震災発生時に0歳だった赤ちゃんが20歳を迎えるまでサポートする「ハタチ基金」。新成人自ら募金への協力を呼びかけました④新成人による、トランペット・トロンボーンでの国歌演奏⑤会場のおちこちでスマホのシャッター音が響きました⑥新成人が勇ましく奏でた山麓太鼓⑦友人との再会に喜びが溢れます⑧堂々と誓いの言葉を述べました⑨新成人全員で市民憲章を唱和



9



7



8

これからの生駒を
明るくしていきたいの
岡田大樹



お金をいっぱい
稼ぎたい!
井川優羽里



いい職に就く!
浦谷彩加

彼女を作る!
田端俊樹



秘書検定の
資格をとるの
森田明莉



BIGになる!
能瀬夏樹





古いお札や、その年に使ったしめ縄などを燃やし、無病息災を願う「とんど」。毎年1月15日に鏡開きと併せて行われます。大勢の参拝客が持ち込んだ正月飾りを火の中に入れると、はるか頭上の葉っぱを焦がすほどの火柱が。境内ではその場で焼いたお餅入りのお雑煮がふるまわれ、身も心も温まるひとときとなりました。

無病息災を願い、
炎よ燃え上げられ
1月15日(金) 往馬^{いこま}大社



小学生メニューコンテストの受賞作品が、定食になって登場しました。旬の野菜をたっぷり使い、栄養バランスも整ったメニューには、大人顔負けのアイデアがつまっています。最優秀賞の大庭胡桃さんとアイデア賞の神吉咲希さんも食堂を訪れ、「ちゃんと再現されてうれしい」と話していました。

小学生が考えたメニューが登場
12月24日(木) 市役所食堂



生駒駅前100円商店街の開催30回目を記念して「電車のおもちゃ運転会」が行われました。亀鈴プラレールクラブ「こまち」の皆さんと協力者約20人が、6時間かけて組み立てたレールの総距離は1km以上。ピスタカーやしまかぜといったご当地列車や卵から恐竜が産まれる夢いっぱいのお電車を見て、歓声があがりました。

夢のレールに笑顔いっぱい
1月23日(土) コミュニティセンター



おすすめの本を5分で紹介し、参加者の投票で読みたい本を決める「ビブリオバトル」。有志や予選会を勝ち抜いた市内の中学生31人が参加しました。チャンプ本に輝いたのは「君の臍臓をたべたい」(住野よる/著)。紹介した上中学校の谷歩実さんは「練習の成果を出せました。優勝できてうれしい」と喜んでいました。

熱戦！ビブリオバトル中学生大会
12月24日(木) 図書館



初めての地域活動を応援する「地域デビューガイダンス」に、約400人が参加しました。司会や映画評論家として活躍する浜村淳さんの記念講演の他、各ブースで観光、福祉などのボランティア23団体の活動を紹介。参加者は「地域のために活躍することは、人のためにも自分のためにもなると思った」と話していました。

知識や経験を生かしてまちに笑顔を
1月24日(日) たけまるホール



新年を楽しむイベント「家族、ともだちといっしょにお正月あそび・もちつき」が行われ、子どもたちでにぎわいました。かるたやすごろくなどが楽しめた他、大人気だったのはお餅つき。「やってみたい人」の声に一齐に列ができ、一人ずつ体験しました。つきたてのお餅を頬張りながら、「柔らかい」と笑顔で話していました。

おいしいお餅、できるかな
1月6日(水) 生駒ふるさとミュージアム

街人 探訪

23

ネイルセラピスト

中野 千穂さん



毎月第3月曜日、南田原町の「まどか村」でネイルサロンを出張開催している。予約できるのは、午前・午後ともに1組だけ。初めてネイルをする人も安心できるように、お茶を飲んでリラクセスしてもらいながらネイルを施していく。

3年前、勤めていた服屋の閉店をきっかけに「ずっと好きだったネイルの仕事をしよう」と決意した。ネイルリストの資格取得に向け猛勉強を始めた2か月後、検定試験に一発合格。その3か月後には念願のネー

リストデビューを果たした。「これだと思ったら、突き進んじゃうんです」と笑みをこぼす。

勤め始めたネイルサロンでは、決まったデザインをできるだけ早く仕上げることが求められた。ふと周りに目を向けると、育児で忙しく自分自身のことを後回しにしている友達の姿があった。「私なんて、ネイルしなくていいねん」と手を見せることさえ恥ずかしがる人もいて…。手は自分の一部。自分自身を否定しているように感じました。もっと自分

「飾る」だけじゃない、内面に 寄り添ったネイルサロン

ケア アート ネイルズ チッコ
Care&Art nails.chicco 主宰。定期出張サロンや、個人宅への出張の他、ネイルや耳つぼ・アロマセラピーの有資格者が女性を癒す「癒しの会」の活動もしている。毎月第3木曜日、いこママまるしえにも出展。29歳。3児の母。あすか野在住



▲癒しの会のページはこちら

をたいせつに思っていてほしい。だから、ただ飾るだけの『ネイルリスト』じゃなくて内面に寄り添った『ネイルセラピスト』として、活動を始めました」

爪の形や長さを整え、表面を磨きあげるネイルケア。イベントではハンドマッサージとともに提供し、手が美しくなる喜びを、多くの女性に伝えている。「介護施設のボランティアで、おばあちゃんの手を磨きました。ぴかぴかになった自分の爪を見て、それまでこわばっていた表情が一気に柔らかくなったんです。何度もお礼を言ってくださって、私も胸が熱くなりました」

ケアのたいせつさを伝えて2年。「今年はさらに幅を広げたくて、アートにも力を入れたい」と意気込む。頭に浮かんだイメージを形にするのが得意で、デザインは全てオリジナル。会話から思いをくみ取り、その人だけのネイルに仕上げる。

「私を選んでくれたお客様に全力で応えたいんです。真剣になり過ぎて無口になったり、納得できずに描き直したりすることもあるんですけど」。はにかみながら話す姿と裏腹に内に秘めた熱意が見えた。

子どもがのびのびと暮らせるまち

ちやうふたに
長府谷さんファミリー

夫の仕事の都合で東京で暮らしていましたが、長女の小学校入学を機に生駒へ戻ってきました。夫も私も生駒で育ったので、子どもたちも生駒で教育を受けさせたいと考えていたんです。

東京と違って、学校の広いグラウンドで思いっきり走ったり、自然と触れ合ったりできる環境が魅力的。時間の流れもゆったりと感じられ、子どもたちものびのびと生活しています。学童保育も充実しているので、仕事をしても安心ですね。

◆家族構成 大地さん、彩花さん、彩里ちゃん、
いろは、彩葉ちゃん、龍大くん、彩季ちゃん



長府谷さんのおすすめSPOT

東新町児童公園

通称「はとぼっぼ公園」。子どもたちがみんなで楽しめる遊具がいっぱいです。

奈良で生まれた地酒を できたての風味で

閑静な住宅地に白く立ち上る湯気。280年以上の歴史を持つ造り酒屋は、こだわりの純米酒だけを製造している。

一押し「純米吟醸酒 大和思ひ」は、宇陀産の酒米「五百万石」で作られた奈良の地酒。冬だけ楽しめる生酒「しぼりたて」は、熱処理を一切施さず低温で貯蔵し、搾りたての風味をそのまま瓶に詰め込んでいる。フレッシュな香りとすっきりしたのど越しで、若い人にもおすすめ。「しぼりたて」は冷やで、通常の「大和思ひ」はぬる燗か冷やして召し上がれ。



社長の中本彰彦さんのおすすめは…



「純米吟醸酒 大和思ひ しぼりたて生」
1.8ℓ：4,320円、720ml：2,160円
(いずれも税込)



(株)中本酒造店 酒蔵与左衛門

☎78-3805 上町1067

◎9:00~19:00(土曜日は

18:00まで) 休日曜日・祝日

☎あり



まちの景観百科事典

知ればもっと好きになる。
景観の視点でまちを観よう。



▲「大和棟」と呼ばれる伝統的な建築様式が残された高山町の田園風景
◀昔から形が変わらず現在も稲作が行われている西畑の棚田

vol.11 | ヤマ・ムラ・ノラ |

『秋の田の^{かりほ} 仮庵の^{いほ} 庵の^{とま} 苫をあらみ
わが^{ころも}衣手は 露にぬれつつ』

小倉百人一首の1番、「田んぼのほとりにある仮小屋で、農作業のため泊まり番をする農民の夜」を天智天皇が詠んだ和歌です。昔から田園景観は、暮らしの中で身近な存在でした。たくさんの恵みを与えてくれる自然に、昔の人は敬意を払い、寄り添って生活を送っていたのではないのでしょうか。

田園景観はどのようなものでできているのでしょうか。景観で使われることが多い「ヤマ・ムラ・ノラ」という言葉。居住空間(ムラ)を包み込む里山(ヤマ)は、薪や炭などが取れ、人々の暮らしに潤いを与えてくれます。また「ムラ」より少し低い平地には、農地(ノラ)が広がっていました。

これらの調和から生まれる田園景観は、長く受け継がれてきた日本の原風景の一つです。どこか懐かしさを感じ、安らぎを与えてくれる存在として、たいせつにしたいですね。

圃みどり景観課 (☎0743-74-1111、内線575)


RECYCLE

もったいない食器市

とき	ところ
3月3日(木)	南コミュニティセンターせせらぎ
10日(木)	ディアーズコープ いこま
17日(木)	北コミュニティセンターISTAはばたき

- 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00~13:00(持ち込みはできるだけ12:30まで)です。
- ごみは各自で持ち帰ってください。
- ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。

圃環境事業課(内線354)


BABY&KIDS

3月の子育て相談日

相談名	対象	とき	内容	費用
6か月児離乳食相談	平成27年9月に生まれた乳児	4日(金)	育児・栄養相談	無料
10か月児すくすく子育て相談	平成27年5月に生まれた乳児	23日(水)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	
2歳6か月児歯科・子育て相談	平成25年9月に生まれた幼児	8日(火)	身体測定、歯科・育児・栄養相談	
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成25年3月に生まれた幼児	10日(木)	歯科健診、歯科・育児・栄養相談	

- ★セラビーいこまで行います。
- ★受付時間は9:30~10:30、申込不要です。
- ★母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談にはバスタオル、2歳6か月児歯科・子育て相談には、事前に郵送したアンケートが別途必要です)。

圃健康課(☎75-2255)



高齢者を狙う迷惑な訪問販売を断りたい！！

Q 市内で一人暮らしをする高齢の母の家に、頻繁に訪問販売業者が勧誘にくるようだ。母は「迷惑だ」と言いながらも、断りきれずに対応している。不要な契約をしてしまう前に、勧誘を断る良い方法はないか。

(50歳代、女性)

A 本市は、事業者の不当な取引行為を禁止し、悪質商法による被害を防止するため、「生駒市消費者保護条例」を施行しています。この条例では、「訪問販売お断りステッカー」を貼るなど、断りの意思表示をしている家庭への訪問勧誘を禁止しています。相談者には、意思表示のためのステッカーを、玄関先の見えやすいところに貼るよう案内しました。



「訪問販売お断りステッカー」は、これまで自治会を通して数回全戸配布していますが、以下の施設にも置いていますので活用してください。

▶ **配布施設** 消費生活センター、市役所生活安全課、たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、芸術会館美楽来、図書館、北コミュニティセンターISTAはばたき、南コミュニティセンターせせらぎ



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員が手伝います。

▶ 第1火曜日…図書館 ▶ 第2火曜日…北コミュニティセンターISTAはばたき ▶ 第3火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ

——いずれも時間は10:00～16:00(祝日は除く)で、申込不要です。

ニュータウンのオールタウン化。「買い物不便」という声を聞きながら、新聞やテレビで報じられることが生駒でも進行していることを実感しました。まちぐるみで、この問題に取り組まれる「あすかの土曜日」の皆さんに、住民自治の力強さを感じました。(大垣)

「生駒のFacebookを見て、大阪から来てん。いつも楽しく見てるで」100円商店街の取材中にかけてもらった声です。「まんてん いこま」が本格稼働してもうすぐ半年。少しずつファンが増えています。たくさんの人に生駒の魅力が届きますように。(村田)

「久しぶり。今、どうしてるん」。再会を喜ぶ声が、会場内にあふれていた成人式。社会人として頑張っている人、大学で好きな分野を極めていく人、家庭を持っている人…。それぞれの「今」を楽しんでいる姿は、とてもまぶしく思えました。(三原)

ネイルセラピストの中野さん取材してから、まめにハンドクリームを塗るようになりました。原稿を作るとき、写真を撮るとき…。何をしても「手」を使っていることを改めて実感。乾燥しがちな自分の手を、これからはもっといたわってみようと思います。(伊田)

祖母が認知症で、必要のないものを次々に買ってしまふことがありました。最終的に施設に入りましたが、早めに相談していれば、他に介護の選択肢があったのかもしれないと後悔しています。地域全体で高齢者の異変に気づいて、相談できるといいですね。(金丸)

いこまち

広報いこまち3月15日号の特集のテーマは

「まちを元気に」

市内でも、地域によって課題はさまざま。解決に向け、活動している団体の取組を紹介し、私たちにできることを考えます。 閩秘書広報広聴課(内線226)

PHOTO

あの日あの時

信貴生駒電鉄の電車

-昭和39年-

写真提供:天白逸郎さん(西菜畑町)

生駒駅と王寺駅を往復する信貴生駒電鉄の電車が、南生駒駅に停車しています。近畿日本鉄道との合併で車両が一新されるというニュースを聞き、記念に撮影しました。

懐かしい生駒の写真を募集しています。 閩秘書広報広聴課(内線222)

